

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	カルナバイオサイエンス株式会社			コード	4572		
提出日	2020/3/11		異動（予定）日	2020/3/26			
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため						
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）							

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）												異動内容	本人の同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	有田篤雄	社外取締役	○													○	新任	有
2	小笠原嗣朗	社外取締役	○													○	新任	有
3	高柳輝夫	社外取締役	○													○	指定	有
4	松井隆雄	社外取締役	○													○	新任	有
5																		

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1		有田篤雄氏は、主に事業管理を長年にわたり経験する等、経営に関する豊富な経験に基づき、さらに財務部、関係会社監査役の経験により、財務会計の専門的な見地から、取締役会の意思決定の妥当性及び適正性を確保するための助言・提言を行っていただけたと考えております。 同氏は、上記a～iのいずれにも該当しておらず、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断していることから、独立役員に指定いたします。
2		小笠原嗣朗氏は、主にグローバルな企業経営者としての豊富な経験に基づき、取締役会の意志決定の妥当性および適正性を確保するための積極的な助言・提言を行っていただけたと考えております。 同氏は、上記a～iのいずれにも該当しておらず、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断していることから、独立役員に指定いたします。
3		高柳輝夫氏は、主に製薬企業における企業経営者としての豊富な経験と幅広い見識をもとに、取締役会の意志決定の妥当性および適正性を確保するための積極的な助言・提言を行っていただけたと考えております。 同氏は、上記a～iのいずれにも該当しておらず、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断していることから、独立役員に指定いたします。
4		松井隆雄氏は、主に公認会計士としての豊富な経験に基づき、取締役会の意思決定の妥当性及び適正性を確保するための積極的な助言・提言を行っていただけたと考えております。 同氏は、上記a～iのいずれにも該当しておらず、一般株主と利益相反が生じる恐れがないと判断していることから、独立役員に指定いたします。
5		

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。